

|| IRレポート ||

フィスコ

3807 東証グロース市場

[企業情報はこちら >>>](#)

2022年9月7日(水)

執筆：フィスコアナリスト

FISCO Ltd. Analyst



FISCO Ltd.

<http://www.fisco.co.jp>

■ 上期営業利益の通期予想に対する 進捗率は 54.5% と好進捗

情報サービス事業を主体に、広告代理業、暗号資産・ブロックチェーン事業の3セグメントを展開している。2019年には転換社債型新株予約権付社債(CB)の早期償還、ネクスグループ<6634>を割当先とする債務株式化を実施しており、その後は財務体質の大幅な改善が図れている。かつての連結子会社であるネクスグループ、CAICA<2315>(現 CAICA DIGITAL)などとは現在も引き続き協調関係を築いている。「Zaif Exchange」(現暗号資産交換所「Zaif」)の運営主体(旧(株)フィスコ仮想通貨取引所)を子会社に持つ(株)Zaif Holdings(現(株)カイカエクスチェンジホールディングス)を持分法適用関連会社として抱えていたが、2021年8月に持分法適用関連会社から除外している。

2022年12月期第2四半期(2022年1-6月期)業績は、売上高が623百万円で前年同期比1.3%減、営業利益が126百万円で同5.5%増、経常利益が156百万円で同19.8%減、親会社株主に帰属する四半期純利益が154百万円で同80.3%減となった。主力の情報サービス事業は、フィスコブランドを活用した広告収入が拡大した結果、大幅増収増益となっている。一方、暗号資産・ブロックチェーン事業は、暗号資産の取引価格が下落傾向となったことでトレーディング収益が減少した。これらの結果、全体では減収及び小幅な営業増益にとどまった。また、経常利益はCAICA DIGITALのカイカエクスチェンジホールディングス子会社化に伴う持分変動利益消失により2ケタ減益、親会社株主に帰属する四半期純利益は特別利益に当たる持分変動利益の一巡により大幅な減益となった。なお、4-6月期の売上高は前年同期比0.3%減と減収幅が縮小、営業利益は同30.9%増と増益幅が拡大している。

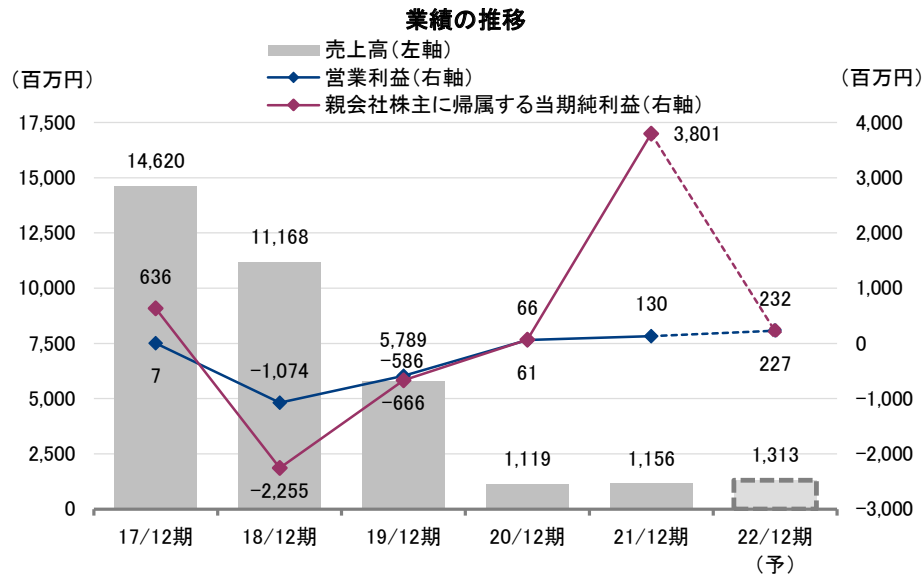
2022年12月期通期業績は売上高が前期比4.8%増の1,313百万円、営業利益が同2.5%増の232百万円、経常利益が同3.2%減の231百万円、親会社株主に帰属する当期純利益が同94.0%減の227百万円とする期初計画を据え置いている。フィスコブランドによる広告収入のさらなる拡大を見込むほか、既存事業では利益率の高い案件の獲得によって収益増を図っていく方針だ。また、暗号資産の売買損益はゼロを想定している。なお、年間配当金も前期比横ばいの3.0円の計画を据え置いた。

2022年4月4日からの東京証券取引所(以下、東証)市場区分再編に伴い、プライム市場上場企業に求める情報開示が具体化されてきている。サステナビリティを巡る課題への取り組みとして、気候変動開示の質と量を充実させることなどが求められているが、今後は教育や採用といった「人」に関するカテゴリーにも情報開示の要求が拡大する公算が大きい。このような状況の下、すべての上場企業が東証や金融庁が期待する開示を行うことは難しいと想定される。企業のIR予算拡大に伴うIRマーケットの市場規模拡大によって、フィスコの企業IR支援サービスのビジネスチャンスは拡大していく見通しにある。

当レポートはIRを目的に作成されました。

本資料のご利用については、必ず巻末の重要事項(ディスクレーム)をお読みください。

Important disclosures and disclaimers appear at the back of this document.



出所：決算短信よりフィスコ作成

当レポートは IR を目的に作成されました。

本資料のご利用については、必ず巻末の重要事項（ディスクレマー）をお読みください。
Important disclosures and disclaimers appear at the back of this document.

重要事項（ディスクレマー）

株式会社フィスコ（以下「フィスコ」という）は株価情報および指数情報の利用について東京証券取引所・大阪取引所・日本経済新聞社の承諾のもと提供しています。

本レポートは、あくまで情報提供を目的としたものであり、投資その他の行為および行動を勧誘するものではありません。

本レポートはフィスコが信頼できると判断した情報をもとにフィスコが作成・表示したのですが、フィスコは本レポートの内容および当該情報の正確性、完全性、的確性、信頼性等について、いかなる保証をするものではありません。

本レポートに掲載されている発行体の有価証券、通貨、商品、有価証券その他の金融商品は、企業の活動内容、経済政策や世界情勢などの影響により、その価値を増大または減少することもあり、価値を失う場合があります。本レポートは将来のいかなる結果をお約束するものでもありません。お客様が本レポートおよび本レポートに記載の情報をいかなる目的で使用する場合においても、お客様の判断と責任において使用するものであり、使用の結果として、お客様になんらかの損害が発生した場合でも、フィスコは、理由のいかんを問わず、いかなる責任も負いません。

本レポートは、対象となる企業の依頼に基づき、企業への電話取材等を通じて当該企業より情報提供を受けて作成されていますが、本レポートに含まれる仮説や結論その他全ての内容はフィスコの分析によるものです。本レポートに記載された内容は、本レポート作成時点におけるものであり、予告なく変更される場合があります。フィスコは本レポートを更新する義務を負いません。

本文およびデータ等の著作権を含む知的所有権はフィスコに帰属し、フィスコに無断で本レポートおよびその複製物を修正・加工、複製、送信、配布等することは堅く禁じられています。

フィスコおよび関連会社ならびにそれらの取締役、役員、従業員は、本レポートに掲載されている金融商品または発行体の証券について、売買等の取引、保有を行っているまたは行う場合があります。

以上の点をご了承の上、ご利用ください。

■お問い合わせ■

〒107-0062 東京都港区南青山 5-13-3

株式会社フィスコ

電話：03-5774-2443（IR コンサルティング事業本部）

メールアドレス：support@fisco.co.jp